



相談できる! 新商品のヒントがある! 経営について学べる! **ビジネスチャンスが満載!**

会員数450名  
日本最大級の  
異業種交流会

# 「若鯨会」を知る!



## 若鯨会 創立**30周年**に向けて

若鯨会は、今年、創立30周年という記念すべき節目の年を迎えます。そんな歴史的な年を迎えるにあたって、平成23年度と次年度の代表幹事、そして周年準備特別委員会の委員長に、それぞれの熱い熱い思いをお聞きました。

### 平成23年度を振り返って



平成23年度 代表幹事 田中宏  
(株)建光社 代表取締役社長

昨年は、3月に東日本大震災が発生。若鯨会でも予定していた基本方針を急遽変更するという想定外の事態が起こり、運営当初から苦難の日々が続きました。しかし、若鯨会会員と名古屋商工会議所事務局の協力を賜りながら、心のあり方～経営の精神～という年間テーマに基づいた、様々な全体事業を実施し、無事に決算を迎える事ができました。

平成23年度の特徴として、厳しい経済状況の中でも例年より多くの新入会員を募ることが出来たことは、当地における若鯨会の認知度の向上と異業種交流会への関心の強さが大いに反映されていることであると思います。また微力ながら、名古屋商工会議所創立130周年記念の事業に若鯨会として協力出来たことも、若鯨会員の増強につながったのではないかと推察しています。

平成24年度は、若鯨会創立30周年という節目の年を迎えます。先輩諸氏に築き上げていただいた歴史を心に抱きながら、さらに10年、20年と継続される若鯨会にしていきたいと存じます。

熱い志を持った「あなた」ぜひ一緒に活動してみませんか?

### 日本を支える経営者に!

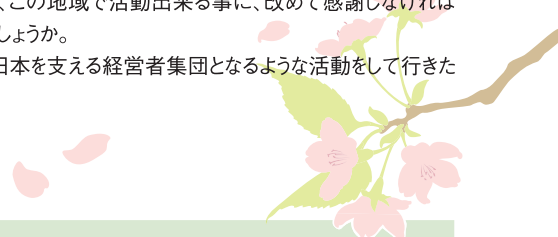


次期代表幹事 中村吉之  
(株)メイリン 代表取締役

若鯨会は昭和58年の創立より今年で30周年を迎える事になりました。バブル経済からその崩壊、ベルリンの壁崩壊による東西ドイツ統一、阪神淡路大震災、アメリカ同時テロなど、時代が大きく変化しても、若鯨会は日本最大級の異業種交流団体として、現在も450名を超える会員規模を保っております。即ち、この会がいかに素晴らしいものであるかの証であります。

よって今年は、若鯨会を未来永劫続けていくために、これまでの歴史を築き上げた先人の歩みについて学び直したいと思います。そして、その想いや偉大さに感謝の念を持ちたいと思います。それらを知ることは、「誇り」を持つことでもあります。日本の将来が見えない現在、我々経営者は、恵まれたこの国で、この地域で活動出来る事に、改めて感謝しなければならぬのではないのでしょうか。

今年は、若鯨会が日本を支える経営者集団となるような活動をしていきたいと思ひます。



### 節目の年に向けて全力投球!

周年準備特別委員会委員長 山崎直樹  
ヤマサ鋼業(株) 代表取締役

周年準備特別委員会は、この1年間、若鯨会創立30周年記念事業の企画を行ってきました。

委員会のメンバーが一丸となって“生みの苦しみ”を味わい、「本当の交流とは?」「我々の未来とは?」を考え続けました。個人として、経営者として、グループとして、若鯨会として、過去をしっかりと検証し、今と向き合い、そして大きな夢や目標を持ち、それを達成するために仲間と共に学ぶ。これらを若鯨会らしく実践しながら交流することこそ、創立30周年という節目の活動に相応しいと、我々は確信しています。

周年準備特別委員会は、それを実行できる環境を1年間かけて準備してきました。後は、全力で実行するのみです。会員の皆様には、「なんでここまでやるの??」という疑問も出るかもしれませんが、しかし、誇りある過去と今、そして素晴らしい未来とを結ぶことが、会員の使命だと、私は思います。

### What's "WAKASHACHI-KAI"

満50歳未満の若手経営者・後継者が集う異業種交流団体。今年で30年目を迎える若鯨会は創立以来、自主運営で事業活動を行っており、会員の相互啓発と企業の持続的発展、地域経済の活性化への寄与を目的に、その活動内容は業種の壁を超えています。14のグループ活動を基盤に、グループ間の交流、そして全体交流事業を組み合わせ、会員企業の経営力・技術力・情報力を活用し合って相乗効果を発揮しています。

### 新入会員募集中! 資料請求はコチラ

お問い合わせ・お申し込み先  
名古屋商工会議所 中小企業・会員支援部内 若鯨会事務局

TEL. 052-223-5750 FAX. 052-204-8521

詳しくはホームページにアクセスしてください。

<http://www.wakashachi.net/> **若鯨会** 検索